

## 【第2回横浜市ホームレス自立支援施設指定管理者第三者評価委員会議事録概要】

- ・日 時：平成20年7月7日(月) 11:00～17:00
- ・場 所：寿福祉プラザ内 会議室
- ・出席者：【委員】  
新保委員長、佐々木委員、佐藤委員、須田委員  
(委員全員の出席が得られたため、本委員会は成立とされた)
- ・傍聴者：なし

### 1 議 事 [1]

#### 第1回横浜市ホームレス自立支援施設指定管理者第三者評価委員会の議事録の確認

事務局から、第1回横浜市ホームレス自立支援施設指定管理者第三者評価委員会の議事録の内容について、確認があった。

委員からの異議はなく、第1回委員会の議事録として確定した。

### 2 議 事 [2]

#### 施設の視察

施設の評価のために自立支援施設の視察を行った。

### 3 議 事 [3]

#### ヒアリングの実施

第1回委員会で決定した評価基準に基づき、各項目についてのヒアリングを実施した。

### 4 議事 [4]

#### 評価に関する意見交換

ヒアリング終了後、各委員で意見交換を行った。意見の内容は以下の通り。

- I-4(3) 「衛生管理や感染症対策が適切に行われているか。」
  - ・ 自己評価では、「感染症等に罹患した利用者について、個別に対応方法や配慮事項を全職員が共有している。」について、できていないとしていたが、事例はあり、対応できていると考えられる。
- I-4(4) 「事故防止のための取り組みを行っているか（ヒヤリハット事例を含む。）」
  - ・ 事故防止マニュアルの内容が、事後の内容について記載されているが、事前の防止という部分が不足しており、不十分であった。
  - ・ 自己評価では、「事故の内容、対応内容の報告・記録に基づき、原因の分析が行われ、施設、設備、業務等の改善に反映されている。」について、できていないとして

いたが、分析は行われており、対応できていると考えられる。

- I-5(1) 「利用者がサービスについての要望や苦情を訴えやすい仕組みになっているか。」
  - ・ アンケートの対象が常勤就労者であった。今後は対象者を全体に広げ、分析・公表すると良い。
- II-1(4) 「退所後に必要な支援を行える仕組みになっているか。」
  - ・ 自己評価では、「利用者の了承を得て、退所後も定期的に連絡しあう体制を設けている。」について、できていないとしていたが、利用者に対して呼びかけは行われており、できていると考えられる。